



大阪本社オフィス

〒530-0015 大阪市北区中崎西3-1-2 開成梅田ビル
Tel.06-6131-6307

東京オフィス

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-24-18 亀井ビル3F
Tel.03-5726-9521

✉ contact@knospear.jp

🌐 <https://www.knospear.jp>



e-GOALのご紹介

「e-GOAL」は、株式会社ナスピアが開発したeラーニングシステムです。

eラーニングの作成に必要な機能がパッケージされているため、学校教育から企業研修まで、幅広くご利用いただけます。

e-GOALの特徴

教材の作成・編集から、受講者管理、学習進捗・履歴の管理まで、eラーニングに必要な機能をそろえています。



テキスト、画像、動画、HTMLを用いた教材作成



教材の構成(章・節・項)の編集



学習内容の閲覧および内容に関するテキストの作成



アンケート作成&集計



学習に関するあらゆるデータの取得

！ 上記5つのポイントを抑えることで、「学習時間帯・受講者、クラス全体ごとの苦手分野・受講者ごとの学習傾向」の情報が得られます。

情報を集める

e-GOALによるデータ解析

受講者ごとの学習実態についてのデータを得ることができます。これまでの紙面による宿題やアンケートでは得られなかった情報です。これらの情報を定期的に得ることで、受講者ごとの苦手分野を的確に判断し、次の指導・研修に活かすことができます。

学習画面

The screenshots show a user interface for a math problem. The first screenshot displays a coordinate system with two lines, $x+y-3=0$ and $2x-y=0$, intersecting at point A. The second screenshot shows the same problem with a list of possible coordinates for point A: (1, 3), (0, 5, 1), (1, 2), and (2, 4). The third screenshot shows the solution, which is (1, 2), and the fourth screenshot shows the final answer, (1, 2).

管理者による進捗・成績管理画面

The screenshots show a user interface for managing progress and performance. The first screenshot shows a table with columns for user ID, group, name, status, progress, and score. The second screenshot shows a table with columns for lesson, section, material, learning date, learning time, and score. The third screenshot shows a table with columns for lesson, section, material, learning date, learning time, and score.

択一、複数選択、穴埋などに対応しており、スマートフォンでも学習ができます。

option /

記述式問題自動採点で これまでにない研修を✓

The screenshots show the e-GOAL interface for creating and grading writing problems. The first screenshot shows the '問題作成' (Problem Creation) screen, and the second screenshot shows the '採点' (Grading) screen.

高精度な構文・誤字脱字チェック

KNOSPEARでは、IBM社の「Watson」、NTT Communications社の「COTOHA」を利用し、記述式問題自動採点システム「採点師匠」を展開しています。「Watson」が文章の意味一致度を測定し、「COTOHA」が高精度な構文・誤字脱字チェックを行います。また、配点や必須キーワードなども登録できますので、eラーニングでの部分点にも対応しています。

point 「記述式」採用で、スキル測定を厳密化

学習・研修内容に対する理解度を精密に測るため、記述式問題の採用が増加しています。

《問題（抜粋）》

選択式の題材と同じ

問2 会話文中の傍線部「一石二鳥」の「二鳥」とはこの場合、何を指すか、それぞれ二〇字以内で答えよ。

- 《正答の条件》
- ① 字数を満たしているもの
 - ② 「空き家対策」もしくは「治安の維持」に触れられているもの
 - ③ 「景観を守る」もしくは「観光資源にする」ことに触れられているもの

- 《正答例》
- ・空き家対策をして治安を維持すること
 - ・景観を守ることで観光資源化すること

正答率
54.4%

同じ問題を選択式で出題

正答率 **88.9%**

差は **34.5** ポイント

出題例：選択式問題と記述式問題との正答率の比較(国語[第1回調査])

e-GOALの主な導入実績

教材の作成、学習進捗の管理などが可能になり「e-GOAL」が多彩な問題形式に対応しているため、様々な企業様が活用いただいています。

e-GOALの導入のみ

機器メーカー企業研修

e-GOALの導入+デザインカスタマイズ、カスタム機能

まなブリッジ! 社会福祉法人向けeラーニングサービス

e-GOALの導入+お客様自身の資産を活用した教材企画開発

朝日新聞 e-Learning

学まなびーいんぐ be-ing

開成教育アプリ

公益社団法人 全国経理教育協会 | ZENKEI